

健康を脅かすな!!



汚染水が紀の川へ...

悪臭が風によって広範囲に

市民の皆さん  
ご存じですか?

# 巨大な産廃処分場が建設されようとしています

川辺橋南詰から見た処分場南西部



汚染された地下水・表流水が紀の川、滝畑川に流入します。  
紀の川下流には水道水の各取水口があります。

## 紀の川下流にある水道水の各取水口



紀の水を守ろう! 山口地区連合自治会

署名活動にご協力ください。たくさんの建設反対署名で市長に認可させないよう、みんなで包囲しましょう。学習会・デモ行動もご案内します、是非ご参加ください。

# 和歌山市民の皆さん 巨大な産廃処分場が建設されようとしています 皆さんに危険が迫っています！！



山口・上黒谷に計画されている産業廃棄物最終処分場建設計画、山口地区連合自治会はこの問題に対して2011年5月以来反対運動を続けています。

処分場の排水は和歌山市へ  
紀の川へ…

和歌山側から山の向こうの  
谷、見えることもないと聞いて  
います…

私たちにどんな危険があ  
るのですか？



谷というよ  
り高い山の  
上なのだ!!



安定型産業廃棄物最終処分場

「永遠にそこから動かしません」

廃プラ（70%がこれ）・金属くず・陶器、ガラスくず  
ゴムくず・コンクリートがれき・非飛散性アスベスト

処分場面積約 11ha 埋立容積約 230万 m<sup>3</sup>

埋立期間約 22年 搬入はすべて和歌山側から

「日本最大級・和歌山市の50年分つまり大半は他所の物」

「和歌山市の豊かな自然を守り、環境を考える会」のパンフに加筆



実は和歌山側への影響は深刻です。処分場予定地は極めて崩壊しやすい場所なのです。

新池上流部の稜線の向こうに巨大な構造物（産廃）を造ると、新池側への斜面崩壊のリスクが高まることが予想されるのです。新池側への斜面崩壊は、最悪の場合産廃を満載した土石流が山口・紀伊を襲い、JRを襲い下流部の住居地が回復困難な被害を受けることになるかもしれません。

また七瀬川に流入した汚染水は紀の川に入り、それは加納・真砂・出島浄水場から和歌山市民の口に入ります。近くには海南市の水道取水口もあり、この産廃処分場によって地下水・表流水が汚染されれば、広範囲の人々の健康がおびやかされる恐れがあります。

もろい岩盤に生じた亀裂から汚染水は和歌山側へ、巨大な産廃の荷重で斜面崩壊のリスクが高まり和歌山側へ…産廃の悪臭は24時間と歌山側へ…産廃を満載したトラックが和歌山から大挙して…春の山桜・秋の紅葉の美しい和泉山脈の風景が、横たわる巨大な産廃の山と化し、生涯それを目にするのは私たち和歌山市民なのです。

まだ遅くはありません、一緒にこの危険な産廃処分場建設を止めましょう

地域で、グループでこの問題の「学習会」を開きませんか。資料をご用意します、講師もさせていただきます。是非私たちと一緒に考えましょう。裏も見てね。

連絡は山口支所内 山口地区連合自治会 (Tel 073-461-1011) まで

2014年 山口地区連合自治会

